

第60回 中部実業団対抗駅伝競走大会

兼 第65回全日本実業団対抗駅伝競走大会予選会要項

主 催	中部実業団陸上競技連盟
共 催	田 原 市 田原市教育委員会 中 日 新 聞 社 毎 日 新 聞 社
後 援	東海陸上競技協会 田原市地域コミュニティ連合会 C B C テ レ ビ
運営協力	(一財)愛知陸上競技協会 東三河陸上競技協会 田原市陸上競技協会 田原市体育協会
協 力	デサントジャパン株式会社 田原市商工会 渥美商工会
特別協賛	株式会社渥美モータース 愛知海運産業株式会社 イチホーリングス株式会社

【注意】 新型コロナウイルスの影響で、競技運営および安全確保に支障をきたすと判断される場合は大会の中止や開催概要の変更を実施します。その際は中部連盟HP等を通じて告知します。

- 期 日 2020年11月15日(日) 9時00分スタート
- コ ー ス はなとき通り発着(7区間 80.5km)
- 区 間

第1区	はなとき通り	白谷海浜公園	(12.0km)
第2区	白谷海浜公園	サンテパーク田原	(8.3km)
第3区	サンテパーク田原	伊良湖岬小学校	(12.2km)
第4区	伊良湖岬小学校	伊良湖岬小学校	(15.5km)
第5区	伊良湖岬小学校	サンテパーク田原	(12.2km)
第6区	サンテパーク田原	白谷海浜公園	(8.5km)
第7区	白谷海浜公園	はなとき通り	(11.8km)
- ※1区と7区のコースの工事に伴い、当該区間タイムおよび総合タイムは参考記録とする。
- 参 加 資 格
 - 2020年度日本実業団陸上競技連合の登録されている選手により編成されたチームとする。選手は、連合登録規定に準じて登録された者。
 - 外国人競技者は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため渡航が制限された事情に考慮し、今年度に限り、日本国内滞在日数の制限を撤廃する。但し、新規契約者については労働契約が確定し、2020年5月以前に手続きを開始していることとし、エビデンスの提出を必須とする。
- チ ー ム 編 成
 - チーム編成は、同一企業の単独チームとする。
 - チームは、監督1名・選手12名、計13名以内とする。

- (3) 外国人競技者は、1チーム1名を限度とする。(オープンチームも同様)
6. 競技規程 (1) 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟規則及び駅伝競走基準、本大会規程により行なう。
(2) 引継ぎは、タスキを用いる。
(3) 外国人競技者は、2区限定とする。
7. 表彰 (1) 優勝チームに優勝旗(持回り)、1~3位チームに賞状及び副賞を授与する。
(2) 区間優勝者には区間賞を授与する。
(3) 本大会における上位6チームに第65回全日本実業団対抗駅伝競走大会出場の権利が与えられる。
(4) 特別表彰：通算10回出場者を表彰する(参加申込み時に申請すること)
8. 申込方法 (1) WEB申請での手続きとなります。別紙の「申込み時の注意事項」を確認の上、入力をお願いします。エントリーに際しては、チーム番号・パスワードが必要です。
<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/58>
◆申込受付期間：10月2日(金)～10月16日(金)
① 〒448-8651 愛知県刈谷市豊田町1丁目1番地 トヨタ紡織(株) 経営企画部内
中部実業団陸上競技連盟 事務局長 畑田 直樹
Tel：0566-26-7607 FAX：0566-26-7833
E-mail：yuko.kimura@toyota-boshoku.com
(2) 最終オーダーは、11月14日(土)の10時00分～12時00分までに、原則、システムより区間を入力し、下記該当連盟事務局長へ入力完了の旨、連絡をすること。
《連絡先》 中部連盟畑田事務局長携帯：**090-8996-6569**
※システムより申請が困難な場合は、大会本部(田原文化会館)へ持参
又はFAXにて提出のこと。申請用紙は、ホームページよりダウンロードしてください。[**FAX：0531-22-6455**]
9. 参加料 1チームにつき大会参加料として、50,000円を申込み完了後、速やかに下記に記載する所属連盟の指定口座に振り込むこと。
- 【中部連盟振込先】三菱UFJ銀行 刈谷支店 普通 口座No.0461111
中部実業団陸上競技連盟 事務局長 畑田 直樹 (ハタダ ナオキ)
10. 監督会議 2020年11月14日(土)14時00分 於：田原文化会館
※1チームにつき1名の出席とする。
※監督会議に出席しないチームは棄権とみなす。
11. 開・閉会式 (1) 開会式、閉会式ともに実施しない。
12. その他 (1) ビブス(ナンバーカード)及びタスキは主催者側で準備する。
(2) 1企業2チーム以上出場できるが、2チーム目よりオープン扱いとする。
但し区間記録は正式記録として認める。
(3) Aチーム[正規]の補欠選手は、Bチーム以降[オープン]の選手として競技することができる。ただし、その逆は、認めない。
(4) 中部連盟以外の連盟に登録している選手は、他連盟の予選会に出場しない者に

限り当大会に出場できる。

- (5) 選手配置・収容について
実業団選手の配置・収容のためにバスを運行する。バスを利用しないチームは、チームの責任で選手を配置・収容すること。出場チームには、別途、バスの利用調査を行う。
- (6) 随行車については、本部において調達したもの以外は認めない。
- (7) 競技中に生じた事故については、救急医療のみ主催者側が行なうが、事後の責任は負わない。
- (8) 宿泊の申込みは、各チームで実施する。
- (9) その他詳細事項については、監督会議において打合せを行なう。
- (10) ・感染者への対応…大会開催日の3週間前の時点、もしくはそれ以降にPCR検査等で陽性反応があった場合、当該選手は参加を辞退するまたは、主催者による出場権利の取り消しを行う。
・濃厚接触者への対応…保健所から濃厚接触者と認められた場合、14日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手の出場を認める。
- (11) その他、コロナ禍における大会運営および参加、従事の可否等については日本陸連が定める「ロードレース再開についてのガイダンス」に従う。

以上